鼓童

2019
Summer
vol. 375
KODO

19年ぶりに中国本土で公演

―特集―
研修所が目指すもの
～柿野浦の2年、世代を超えて鼓童の音を出す大切な土台～

日中韓文化交流イベントにて、Lion Dance Drum Ensemble（中国）、NANTA（韓国）と共演（2019年7月 中国・広州）

発行／鼓童 〒952-0611 新潟県佐渡市小木金田新田148-1

研修所が目指すもの

～柿野浦の2年、世代を超えて鼓童の音を出す大切な土台～

研修所は、柿野浦に移ってまもなく25年目を迎える。現在、鼓童の舞台に立つメンバーのほとんどが「柿野浦育ち」だ。彼らの中にあるのは、ここで学んだ太鼓に向かう姿勢と、積み重ねた体験。それは世代を超えて鼓童の音を出すための土台となっている。今回は鼓童文化財団研修所の所長、石原泰彦と、修了生で鼓童代表の船橋裕一郎に「鼓童の舞台に立つために必要なものは何か」をきいた。

◎構成・編集：坂本実紀（ライター）、編集部　◎写真：鼓童

太鼓の奥にあるもの

鼓童の研修所は、なぜ太鼓をたたくだけの場所じゃないのか？

「私たちが目指す太鼓打ちの像は、太鼓を通してその人の奥にある美しいものが見えること。そのための『人間の奥行き』を大事にしている」（船橋）。また、見ている人に届く音を出すために、「自然や人との繋がりの中で自分が今を生きている、ということを『実感』できる経験を大切にしたい」と石原はいう。「たとえば、田んぼ周りの草刈りをするとき。一本一本は細いススキが何百とぎっしりと集まって、刈り取った後にはまるで木の切り株のようになっている。そして、その根はクワではとても起こすことができないことを体感すると、シンプルに『ああ、根っこってすごいな』とそこに今自分が生きているのと同じように『いのち』があることを実感する」（石原）。そんな風に腑に落ちる経験がどれだけできるか。

船橋は今も、当時の肌の感じや匂い、景色を思い出すという。「たとえば、田んぼに裸足で入る、あのうにうにした気持ち悪い感じ。あの夕日の色、あの雨の音。みんなが研修所を経てくることで、世代が違ってもシェアできる。その同じ経験を経たメンバーで、ここでしか生まれない音をつくることができるのが僕らの強み。それがオリジナリティとして他にはまねできない鼓童の音になる」。自然に抱かれ、一生懸命太鼓と向き合う中で培う実感。それが、鼓童のメンバーになるための土台となっていく。

1

2

研修所は厳しくてストイック？

「テレビなし」「スマホなし」「禁酒禁煙」「男女のけじめ（をつける）」。ストイックと言われる研修所の生活だが、これらのルールは太鼓に集中するために、鼓童の初期から自らが作り実践してきたものがベースとなっている。そもそも太鼓に打ち込みたくて佐渡に来たことを考えると、必要な部分は我慢もしながら、好きな太鼓に集中できる環境を皆で作ることはごく当たり前で、またそこに身を置くことができるのは贅沢なことでさえある。

朝5時起床、22時就寝。研修所では一日がアッという間に終わる。ぼーっとテレビを見る時間などない。大きな出来事や佐渡島内のニュースなどは新聞でチェックする。

スマホを持たないのも、学ぶことによ

り集中してもらうためのルールだ。「感性を研ぎ澄ますときに、スマホのアンテナはいらない。特に自分達はアナログな楽器を使う。そのために人間本来の五感をもっと広げて敏感になってほしい。その感覚を養えると、太鼓を通して体一つで勝負できる」（船橋）。今を不特定多数とシェアできなくても、佐渡の厳しい寒さや暑さを肌で感じ、旬のものを仲間と味わい、農作業で草木の息吹と虫の声をきく。その実感が必要なのだ。

また、「禁酒、禁煙、男女のけじめ」のルールは、人間の弱いところを律するためにある。

恋愛は人の心を豊かにしてくれる一方で、時にはコントロールが難しくなる。故郷の恋人と手紙のやりとりをするのは問題ないが、佐渡へ恋人を呼び寄せて会ったりするのはNG。緩んだ気持ちで稽古に向かえば、周囲にも悪影響を与えてしまう。あくまでこの2年間は研修に集中する。「太鼓にまっすぐ向き合えたかどうかは、その人の姿かたちに表れる。生活や立ち居振る舞いもまた、太鼓の音に表れる」と石原はいう。

研修所での生活は、大枠では前身の佐渡の國鬼太鼓座時代から受け継がれたもので、毎日のスケジュールは、太鼓打ちの基礎を習慣化させるためのものだ。朝の5時起床は、午前の稽古が始まるまでに必要な準備を行うため。朝のランニングやトレーニングは、基礎体力をつけ、太鼓を打つ身体をコントロールできるようにするため。お箸を利き腕と逆で持つなど、生活の様々なシーンで左右のバランスを意識するのは、日常の中で身体の感覚を養うためだ。

「2年制」の意味

人をじっくりと育てるため、1997年、鼓童文化財団の設立から2年制となった。船橋は1998年に入所。カリキュラムを2年間行うことで、季節の巡りが実感できた。「去年見ていた景色が全く違うものに見えて、自分が過ごした証を感じられる。あと、自分が与えられたものを後輩に伝える作業は大事だったなと思います」（船橋）。

ただ、ルールやスケジュールは絶対ではない。「当時は農作業の時間が多く、舞台に近づけることがしたくて、太鼓の時間が欲しいと自分たちからお願いしたり、より厳しくしたりしました」と船橋がいうように、よりよくするための試行錯誤を続けている。

たとえば、10年ほど前から2年生と1年生のペアをつくり、教え伝える『後見人』という制度を作ったのもその一つだ。

仲間とどう関わるか、集中して太鼓と向き合うか。研修生活は、他にはない濃密な2年間となる。心根はもちろん、姿勢、顔つきすべてが大きく変わるという。

スマホを持たない研修生たちは、手紙で大切な人に気持ちを伝える。お礼状はすべて手書きの寄せ書きだ。友人や家族へ送った手紙の返事が届くまでの待ち焦がれる時間。厳しい研修生活の合間に届いた手紙を何度も読み返す研修生も多い。「自分も研修所時代に親とやり取りした手紙を持っているんですけど、今見ても、時間が戻るような感覚を覚えます」石原はそうやって自身の研修所生活を振り返る。

研修生から準メンバー、その他の選択

もともと石原も、「舞台に立ちたい」と飛び込んできた元研修生だ。研修所で学び、ねばり、なんとか準メンバーになる。しかし、正メンバーへの壁は高かった。そんな1996年、研修所が大小（旧真野町）から柿野浦（旧両津市）の旧岩首中学校舎に移転するタイミングで「研修所の仕事をやってみないか」と声がかかった。「山盛りの葛藤」を抱えながらも、彼はその道を選び、2007年からは所長を務める。石原は、「自分が太鼓をたたくのも、自分が関わった研修生が太鼓をたたいて音を届けるのも、繋がっているんじゃないかと。……ただ、そう実感を持てるようになったのは結構最近で、この研修所の周りの自然の様々な姿が、少しずつそれを教え

1 研修所でお借りしている田んぼでの畦塗り作業。自然の音と一体になる春の作業。
2 雑巾掛けをはじめとする研修所内の掃除は、毎朝かかさず行っている。
3 雪の中での「鬼剣舞」の寒稽古。
4 4月、入所式後のオリエンテーションでは、生活の決まりなどが2年生から1年生へと伝えられる。
5 鼓童村でメンバーを前に、緊張の稽古。
6 ツアーに出ているメンバーから手紙が届くことも。
7 研修生に「鬼剣舞」を指導する石原。

てくれました。」と笑う。研修生と日々向き合い、彼らの変化を願いながら、石原は研修所に関わることで太鼓と向き合い続けている。

研修を終えても、全員が準メンバーになれるわけではない。船橋は、何を見て選ぶのだろうか。「一定の太鼓の技術。それからその人の、突出したところ。あと僕が大事にしているのが、この2年間の変化」だという。いい意味で変わらなかったところ、停滞したけどぐんと最後に伸びたところ、それにはどういったプロセスがあったかなどを現場の石原たちに細かく聞く。「あとは今の鼓童にマッチするかと、逆に今後の鼓童の舞台で期待できるおもしろい化学反応があるかを見たりもします」（船橋）。準メンバーへの選考結果は、修了式の翌朝、個々に伝えられる。「その日は一番長い日になりますね。その日があるから、普段から言うべきことは伝え切ろうと思います」石原の声は重かった。

色んな気持ちを抱えながら皆で晩御飯を食べ、鼓童や集落の方などへの挨拶を済ませ、3日後には、研修所を離れる。ただ、石原の様に縁が繋がることもある。鼓童の一員として、太鼓の音を遠くに届ける仕事は、舞台に立つだけではない。石原のように鼓童に共感してスタッフとなった元研修生は、在籍中の者だけでも15名を数える。

研修生の太鼓の音が変わる瞬間は？

研修所で「あぁ、音がすごく気持ちよくなってきた」と感じる瞬間があると石原はいう。研修生自身も手ごたえを感じる瞬間がある。「同期と最後に屋台囃子を演奏する機会があった。その時の演奏は、『2年間この仲間でやれてよかったな』って今も覚えてるくらいすごくよかったんです」（船橋）。ただ、それまでが、本当にきつかったという。「2年間で、ものすごく同期の仲が悪くなっていました。嘘をつけない、取り繕えない、隠せない。他者をみつめることで、自分はどうなんだって追い詰められる。『本当にここでやっていきたいのか』と覚悟も問われる。それを通り抜けて『いいものをつくろう』という気持ちがひとつになると、こんな演奏が生まれるんだっていうのは本当に得難い経験だった。1年生でその場で見ていた充とか、好江とかがボロ泣きしてて……」。研修所で共に過ごした仲間と分かち合えるのは、楽しいことばかりではない。しかし、同じ目標を持ち、それぞれの生き方が響き合うとき、音は変わる。

研修所のこれから

柿野浦の研修所とそこで過ごした時間は、鼓童メンバーの心の拠り所であり、常に立ち帰る場となっている。ここで研修所を続けられているのは研修生を支え、関わってくださる方々の存在があってこそだ。

柿野浦や岩首といった近隣の集落で、昔から続いてきたお祭りや鬼太鼓に研修生は参加させていただいている。そればかりか、祭りの時期になると「帰ってくる」修了生も多い。このように「人のつながり」と「自然」に恵まれたこの研修所は、まさに「奇跡」のような場所で、それは鼓童の大きな財産となっている。

旧岩首中学校校舎をお借りした時、契約期間は30年間とした。長い！と感じられたが数年先に区切りの年が見えはじめている。この「奇跡」をつなげていくためにも、様々な環境を整えていかねばならない。

鼓童に憧れ、「あの舞台に絶対立つ！」と心を燃やす人は、その「根っこ」にあるものを感じているに違いない。「太鼓への熱い思いを持っている人に来て欲しい」と石原はいう。「太鼓をたたきたい！そんな人が集まってくれば、研修所も、鼓童も、更にいい音を出し続けられるはずだ。

8 研修所をはなれる日。
9 研修所時代の船橋。彼の土台も、この研修所にある。
10 11 地元の方と研修生、修了生、メンバーやスタッフも、皆一体となる柿野浦の祭り。

2020年度研修生募集中！ 今年は実地面接を２回実施。チャレンジの機会が増えます！

● 1回目：2019年11月16日（土）～17日（日） ● 2回目：2020年1月12日（日）～13日（月・祝）

詳しくは裏表紙をご覧いただくか、鼓童サイトをご確認ください。

船橋 裕一郎 ふなばし ゆういちろう

Q1. ワン・アース・ツアーとECを観て、あの舞台に立ちたいと思いました。研修所での修行期間と世界中を旅するところに魅力を感じました。

Q2. タピオカミルクティーがあれほど美味しいとは…。何事も一度は試してみるべきと改めて思った次第です。

Q3. 一言であらわしにくいところ。

Q4. 佐渡でメンバー全員が一堂に会する機会はECだけです。それぞれがピカピカと輝いている姿と全員集合のエネルギーを是非!

Q5. 9月より全国ツアー『道』が再始動いたします。さらに練り込まれた舞台を劇場にてご覧頂けましたら幸いです!

1999年末、鼓童研修所17期、18期の集合写真。船橋と宮﨑は同期、阿部(当時、砂畑)そして石塚充は1つ下の18期生と、同じ研修所時代を過ごしてきた(下から2列目右から2番目が宮﨑、4番目が阿部。下から3列目右から2番目が船橋、4番目が石塚)。

今月の 鼓童メンバー

毎回、鼓童メンバーの素顔をご紹介するこのコーナー。今回は17期、18期で同じ研修生時代を過ごした3人の登場です!

Q1. 鼓童を目指したきっかけは?

Q2. 最近はまっていること、マイブームを教えてください。

Q3. 自分の性格を一言であらわすと?

Q4. 「今年のEC、ここが見どころ!」を教えてください。

Q5. 読者の皆様に向けて一言お願いします。

宮﨑 正美 みやざき まさみ

Q1. 地元のお祭りで太鼓を叩きたくて。そのために、太鼓について学びたいと思ったから。

Q2. 子育てをマイブームというのもなんですが、3歳になる娘との対話。

Q3. 真面目にテキトー。

Q4. たたこう館企画ゲスト山口ともさんのもみあげ…じゃなくて、ともさん、賢作さん、純くん、サミーちゃんのコラボライブ!

Q5. いつでもどこでも行きます。一緒に太鼓を叩きましょう!

阿部 好江 あべ よしえ

Q1. 高校生の時に和太鼓に興味を持って、地元での鼓童公演を見た時に「ここだ!」と思いました。

Q2. 美容と健康。野菜の収穫。

Q3. まじめで心配性。

Q4. 正美さんの舞台復帰です。正美さんは1期先輩で、研修所では同じ生活を共にしました。共演が楽しみです! 絡みにいけるかな。

Q5. いつも応援をありがとうございます。これからも前進していきます。

アース・セレブレーション2019

8/17(土)船橋と阿部はECシアター「鼓童バラードコレクション」、宮﨑はたたこう館プレゼンツ「サミーちゃんと楽しい土曜日」にそれぞれ出演。そして18(日)のハーバーマーケットライブ「鼓童オールスター スペシャルライブ」は石塚充の演出で3人が登場!

EC2019、まもなく開幕です!

ECゲスト「YPY（日野浩志郎）」による鼓童のための新曲

EC2日目ハーバーマーケットライブのゲスト、YPY（日野浩志郎）が鼓童のために楽曲を提供してくれた。その想い、どのような曲になるか、日野さんご本人と住吉佑太に聞いた。

文：坂本実紀　写真：YPY、鼓童

アース・セレブレーション（以下EC）で初披露される新曲は住吉が惚れこんでオファーした、YPY（日野浩志郎）さんが作曲したものだ。この曲を住吉は、「太鼓の特性を無視して音を出す、スリリングで楽しい一曲。一歩踏み込んで聴いてくれると、僕らと一緒に旅ができる」と興奮を隠しきれない表情で語った。

goatというバンドのメンバーでありながら、ソロ名義YPYで「カセットMTR」という、カセットに録音した音を組み合わせてパフォーマンスをするプレイヤーでもある日野さん。本人も、「日本的なものをできるだけ排除した音楽をつくっている」というほど、一見太鼓からは遠い音楽家だ。その日野さんが「鼓童のために作った」というこの曲はどうやってできたのだろうか。

住吉のラブコールからはじまった

きっかけは住吉が偶然読んだWEB記事。面白そうな人だとYouTubeで見つけたYPYやgoatの音源に住吉は度肝を抜かれる。「日野さんは、その楽器が、楽器の持つ本来の音ではないものをだす。そこからにじみ出てくる、人間の律動みたいなものをすごく感じました。太鼓も、太鼓を超えて、見えてくるものは、その人の身体や、ハートで歌っているリズム。日野さんの音も、全く同じ」（住吉）。

昨年の「巡　–MEGURU」公演で初めて鼓童を観たという日野さん。

いつか一緒に音楽をしたいと思った住吉は、伝手をたどって日野さんを自身が演出する『巡』に招待した。「実は、鼓童の音楽を知らなくて……でもだからこそ、いきなり『巡』を体感できたのはすごいインパクトでよかった。可能性がめちゃめちゃある人たちだし、僕も『やりたいな』ってクリエイティブになれた」（日野さん）。そうやって住吉の熱烈なアプローチは実る。

佐渡での音の実験から生まれた新曲

佐渡に来た日野さんが驚いたのは、鼓童の音を出しながら作曲するクリエイションの環境だった。

「普段作曲してる段階では、音を出さないので、興奮状態になるまでにタイムラグがある。でも、鼓童では、これだっていったらすぐ音にできる。そんな最初の興奮が一番大きかったです」（日野さん）。音合わせの序盤から曲の構造における核が見え、そこから一気に集中して音を探っていったと二人は話す。

「意識したのは、自分の方法でいかにダイレクトに鼓童に向けて作るか。僕らのやってることは内面的なところにパワーが向かっていって、最終的に解放感みたいなものになる。逆に鼓童は外に向けた大きいパワーを感じる。今回の曲では、そんな二つの組み合わせがどうなっていくかが楽しみ」（日野さん）。その拮抗がみどころだという。

日野さんは今年1月、真冬の佐渡に来られ、住吉らとともに実験的な音づくりを行なっていた。

リズムのモアレの中にある人間的な音

太鼓打ちが作る曲は、打ち方や手順を考慮したものになりがちだ。しかし、今回日野さんが作った曲は、いい意味でそれがないという。「だからおもしろいけどめちゃくちゃ難しい」と住吉は笑う。

「日野さんの作る曲において、ひとりひとりが演奏するリズムは最小限の音型の繰り返しなんです。たとえば打ち手それぞれが5拍、6拍、7拍のみをたたく。ずっとおなじ最低限の音型を繰り返す中で、同時に5と6が流れる、5と6と7が流れる。ミニマムなリズムが続いて、モアレのようにすこしずつズレていく。シンプルなのに複雑。ずっと違う景色が見えるような音」（住吉）。機械的に繰り返される音を、人間が極限まで正確にやろうとすることで生まれてくる微妙な音のヨレ。それが大きなうねりになって、逆に人間らしさを感じるという。

音の波にのって楽しんでほしい

精巧に重なる音の奥に、熱いものがあるというこの曲を、日野さんは「集中するほどに、楽しめるはず。でも難しいことは考えず、自由に、好きに聴いてもらえたらいい」と話す。EC2日目の夜は、彼らの奏でる音の渦の中に身を任せながらこの曲を聴いてみてほしい。

住吉が惚れ込んだ日野さんの音。鼓童の音とどのようなうねりが生み出されるのか、楽しみにしたい。

YPY

日野浩志郎によるソロプロジェクト。カセットテープレーベルbirdFriend主宰。「goat」、「bonanzas」というバンドのプレイヤー兼コンポーザーであり、クラシック楽器や電子音を融合させたハイブリッドな大編成プロジェクト「Virginal Variations」、多数のスピーカーや移動する演奏者を混じえた全身聴覚ライブ「GEIST」の作曲、演出を行う他、カジワラトシオ、東野祥子によって設立されたANTIBODIES collectiveでの活動などを行う。

このライブには、ECに19年ぶりの登場となる金徳洙サムルノリ（韓国）も出演！

アース・セレブレーション2019｜**ハーバーマーケットライブ「金徳洙サムルノリ×鼓童×YPY」**　8月17日（土）19:00開演／20:45終演（予定）※雨天決行

コラム
くらす まなぶ つくる

第7回

鼓童村の食文化

ライター
坂本実紀

写真上：多い日は50人以上もの人が食べることもある昼食は、専門のスタッフが担当。
写真下：研修所では魚のさばき方も習う。大きなブリにもこの笑顔。

鼓童村の食事

「みんなが話をしながらしっかり食べて、次の稽古や仕事に向かう。それは鬼太鼓座時代から続く習慣ですね」と初期からのメンバーで、今も鼓童村で働く大井キヨ子は話す。ツアーなどで出入りが多く、日々人数が大きく変化するのも鼓童の特徴。ツアーから帰ってきたメンバーも村にいるメンバーも一緒にテーブルを囲む。食事中の会話や片付けのときの談笑で、その時々の近況を分かち合う。鼓童村での食事はコミュニケーション、そして日常に戻るリセットの場にもなっている。

鼓童村の献立を考えている高津万理は、「最近、肉の消費量がとんでもなく多くなっています」と大井と笑う。若いメンバーが多くなっている証拠かもしれない。バランスを考えて、野菜と肉とが一緒にとれるよう盛り付けの工夫も凝らす。栄養管理もさることながら、食事中の会話や彩り、素材の噛み応えを楽しみ、皆が心身ともに元気で笑顔になれる食事を意識して献立を日々考え、食事作りのスタッフに託している。

高津はここ数年、研修生の料理指導も行っている。基礎となるお米のとぎ方、だしの取り方から教えつつ、自主性を尊重し、見守りながら必要なアドバイスを行う。そんな中、研修所の伝統から学ぶこともあると高津は言う。例えば、研修所ではポン酢も手作り、カレーも市販のルーを使わずにブイヨンからつくる。手作りマヨネーズは、鬼太鼓座時代から作られており、伝統のレシピが受け継がれている。

そんな研修所を経てきたメンバー達は、自分が作った料理を「おいしい」と言ってもらった時の嬉しさや、作ってくれる人への感謝の気持ちを実感として持っている。

鼓童村の里山と季節の恵み

鼓童村には田んぼはないが山と畑がある。薪ストーブの設置をきっかけに「村人総出」の薪作りが始まり、周囲の里山の手入れを行う中で始まったのが椎茸づくりだ。「天日干しにした椎茸の出汁が、鼓童村の食事の基礎をすごく上げてくれている」と木の切り出しから菌の打ち込み、椎茸の乾燥まで行う大井。鼓童の「くらす・まなぶ・つくる」の理念を体現した食文化のひとつだ。畑では、季節の野菜やハーブ、花が村の生活を彩る。

地元の方から「鼓童さんいっぱいおるんだろう」と、たくさんの野菜や果物、種や苗もいただく。「時には軽トラいっぱいの魚をもらいますが、困るものはひとつもない」と大井は笑顔。佐渡弁でいう「たびんもん（旅の者）」つまりIターンが多い鼓童のメンバー。子どもが生まれ、家族を持ち、地域やPTAに入って生活することで、地元の人たちとの関係性が深まった。そんなつながりの中で頂く佐渡の食材が、鼓童の食をより豊かなものにしてくれている。

鼓童村ではシイタケのほか、なめこも採れる。まさに自然に囲まれた環境の中でくらしている。

鼓童の国際交流と食

鼓童村の食堂では、メンバーやスタッフによる「食のお国自慢」が始まることがある。ECのゲストの国の料理や、旅先でおいしかったと話題になったメニューが、献立に出ることもあるそうだ。奄美大島の郷土料理「鶏飯（けいはん）」は、鼓童村の人気のメニューの一つになっている。

また、鼓童村には大井がつくる定番のおやつ「アーミッシュブレッド」がある。藤本容子がアメリカでもらってきた酵母を使い、鼓童村で生き続け9年目。のびのびと膨らむ酵母は、10日に1度ほどおいしいおやつになって振る舞われる。

そしてもう一つ、鼓童の定番のおもてなしメニュー、「揚げパン」も交流の中で習ったものだ。EC1998のゲスト「レッド・ウィロー・ダンサーズ（ネイティブ・アメリカン）」の家族が「パーティーをするとき必ずつくるパンがあるから教えましょう」と伝授してくれた。種を寝かすときの「おいしくな～れ」のかけ声とレシピを守り、カラッと揚げる。

音楽をきっかけに生まれた食の交流。鼓童では、そんな様々なおいしく楽しい食の文化が息づいている。鼓童村の食は、鼓童が目指す「くらす・まなぶ・つくる」の理念を体現している大切な場となっている。

KODO 公演情報

（7月31日現在）

鼓童公演・特別出演

アース・セレブレーション2019

8/16（金）-18（日）新潟県佐渡市
ハーバーマーケットライブ他

2019佐渡国際トライアスロン大会 島祭りParty

8/30（金）新潟県佐渡市
サンテラ佐渡スーパーアリーナ　18:00開演
選手無料、一般 大人2,000円 小・中・高1,000円 幼児 無料
出演:鼓童、佐渡芸能
問 一般財団法人 佐渡市スポーツ協会 Tel. 0259-67-7510

鼓童ワン・アース・ツアー2019「道」秋・冬ツアー

9/14（土）埼玉県飯能市
飯能市市民会館 大ホール　14:00開演
一般6,000円、学生席3,000円（会館窓口のみ）
問 チケットポート Tel. 03-5561-9001

9/15（日）東京都狛江市
狛江エコルマホール　18:30開演
5,000円
問 エコルマホール Tel. 03-3430-4106

9/16（月・祝）神奈川県横須賀市
よこすか芸術劇場　17:30開演
S席5,500円、A席4,500円、B席3,500円
※学生（24歳まで）は各席種半額
問 横須賀芸術劇場 Tel. 046-828-1602

9/20（金）愛知県名古屋市
愛知県芸術劇場 大ホール　18:30開演
S席6,800円、S席学生5,800円
A席5,500円、A席学生4,500円
※学生は26歳以下
問 中京テレビ事業 Tel. 052-588-4477

9/21（土）三重県松坂市
クラギ文化ホール　18:30開演
S席5,000円、A席4,500円
問 中京テレビ事業 Tel. 052-588-4477

9/28（土）兵庫県養父市
養父市立ビバホール　19:00開演
一般3,500円、「『道』ツアーの新作Tシャツ付きスペシャルチケット」5,000円（当日500円増）
問 養父市立養父公民館 Tel. 079-664-1141

9/29（日）大阪府摂津市
摂津市民文化ホール（くすのきホール）
17:00開演
一般5,500円、65歳以上・高校生以下3,500円（当日500円増）
問 摂津市民文化ホール（くすのきホール） Tel. 072-635-1404

10/5（土）香川県観音寺市
ハイスタッフホール（観音寺市民会館）
17:00開演　5,500円
問 デューク高松 Tel. 087-822-2520

10/6（日）愛媛県宇和島市
宇和島市立南予文化会館 大ホール
17:00開演
5,000円（学生〔小～高校生〕2,000円キャッシュバック）
問 デューク松山 Tel. 089-947-3535

10/10（木）長崎県佐世保市
アルカスSASEBO大ホール　18:30開演
S席6,000円、A席4,000円
問 KTN事業局 Tel. 095-827-3400

10/12（土）広島県広島市
上野学園ホール（広島県立文化芸術ホール）
17:30開演
一般6,000円、U25チケット4,000円
問 TSS事業部 Tel. 082-253-1010

10/14（月・祝）鹿児島県鹿児島市
宝山ホール　17:30開演
一般5,800円、U-25 3,000円
※当日25才以下対象/当日指定席座席券交換
おトクシート 10,800円（5,400円×2枚）
問 鹿児島音協 Tel. 099-226-3465

10/16（水）熊本県宇土市
宇土市民会館 大ホール　18:30開演
S席6,000円、A席5,000円、学生席3,500円
※学生席はA席のみ
問 宇土市民会館 Tel. 0964-22-0188

10/18（金）鹿児島県枕崎市
枕崎市市民会館 大ホール　18:30開演
S席5,800円、A席3,000円
問 枕崎市教育委員会文化課 Tel. 0993-72-9998

11/20（水）新潟県佐渡市
アミューズメント佐渡 大ホール　18:30開演
S席5,000円、A席4,000円
（学生〔小～高校生〕2,000円キャッシュバック）
9/13（金）チケット発売
問 鼓童チケットサービス Tel. 0259-86-2330

11/23（土）茨城県神栖市
神栖市文化センター 大ホール　14:30開演
4,500円　8/24（土）チケット発売
問 神栖市文化センター Tel. 0299-90-5511

11/24（日）千葉県八千代市
八千代市市民会館 大ホール　17:00開演
S席6,000円、A席4,500円
問 八千代市市民会館 Tel. 047-483-5111

11/30（土）新潟県長岡市
長岡市立劇場 大ホール　14:00開演
S席 6,000円、A席 5,000円
9/1（日）チケット発売
問 TeNYチケット専用ダイヤル Tel. 025-281-8000

12/1（日）新潟県新潟市
新潟県民会館 大ホール　17:00開演
S席 6,000円、A席 5,000円
8/30（金）チケット発売
問 TeNYチケット専用ダイヤル Tel. 025-281-8000

12/6（金）神奈川県茅ヶ崎市
茅ヶ崎市民文化会館 大ホール　13:30開演
5,800円、学生3,000円
※車椅子、学生券の販売はtvkチケットカウンターの電話予約のみ
8/31（土）チケット発売
問 tvkチケットカウンター Tel. 0570-003-117

12/8（日）神奈川県相模原市
相模女子大学グリーンホール 大ホール
18:30開演　5,500円
9/21（土）チケット発売
問 相模女子大学グリーンホール Tel. 042-749-2200

12/14（土）-15（日）京都府京都市 先
京都芸術劇場 春秋座　13:00開演
一般6,000円、学生&ユース3,000円（座席限定）
9/12（木）チケット発売
問 京都芸術劇場チケットセンター Tel. 075-791-8240

12/18（水）-22（日）東京都文京区
文京シビックホール 大ホール
18日19:00開演、19～22日14:00開演
S席7,000円、A席5,000円
「道」文京公演・「千の舞」S席セット券10,000円、A席セット券8,000円
8/31（土）チケット発売
問 チケットスペース Tel. 03-3234-9999

鼓童「千の舞」～小島千絵子芸歴40周年記念公演

12/23(月)東京都文京区
- 文京シビックホール 大ホール
- 19:00開演
- 5,000円(「道」文京公演・「千の舞」特別セット券あり)
- 出演:小島千絵子、鼓童
  ゲスト:木村俊介
  音楽構成:池永レオ遼太郎
  8/31(土)チケット発売

問 チケットスペース Tel. 03-3234-9999

鼓童「交流公演2019」

9/21(土)東京都文京区
- 文京シビックホール 小ホール
- 14:00開演
- 2,500円

問 (公財)文京アカデミー ホール事業係 Tel. 03-5803-1103

9/22(日)-23(月・祝)東京都国立区
- くにたち市民芸術小ホール
- 22日15:00開演、23日11:00開演
- おとな3,000円、こども(中学生まで)500円
  おとなペア券(2枚1組)5,500円

問 くにたち市民芸術小ホール Tel. 042-574-1515

10/19(土)秋田県鹿角市
- 鹿角市文化の杜交流館コモッセ 文化ホール
- 15:00開演
- おとな2,500円、高校生以下1,000円(当日券500円増)

問 鹿角市文化の杜交流館コモッセ 文化ホール Tel. 0180-30-1504

鼓童特別編成公演

10/24(木)千葉県千葉市
- 千葉市男女共同参画センター 3階イベントホール
- 18:30開演
- 全席自由3,000円

問 千葉市男女共同参画センター Tel. 043-209-8771

2019年 世界の鼓童とともに 芸能の宝島佐渡

9/29(日)新潟県佐渡市
- 両津文化会館
- 19:30開演
- 入場料1,000円(小学生以下無料)
- 出演:鼓童、佐渡芸能(春駒、鬼太鼓、佐渡民謡)

問 一般社団法人 佐渡観光交流機構 Tel. 0259-27-5000

鼓童ワン・アース・ツアー2020 ～Legacy ヨーロッパツアー

2018年～2019年「道」として日本全国ツアーを行った舞台が、ヨーロッパに初登場。2020年2月～4月にヨーロッパ9カ国17都市において20回の公演を予定しています(7/31現在)。鼓童ウェブサイトにて第一弾・第二弾のスケジュールを発表しています。この他の公演日程についても順次発表の予定です。

ソロ活動・ワークショップ

小島千絵子ソロ活動

8/24(土)-25(日)東京都目黒区
響和館 花八丈講座　花組 つぼみ組
- 太鼓の里 響和館
- ①花組 24日 10:45～13:45
  10,800円/回、定員10名
  ②つぼみ組 25日 16:15～18:15
  8,640円/回、定員7名
- 講師:小島千絵子

問 太鼓の里 響和館 Tel. 03-3714-2774

9/1(日)-23(月・祝)
南米　チリ、アルゼンチン、ペルー
小島千絵子ソロツアー

10/2(水)東京都品川区
野上結美×佐渡が姉妹「Jazzy Night」
ライブバー・ボナペティ
- 19:30開演
- 3,500円(当日300円増)
- 野上結美(ヴォーカル)、武藤勇樹(ピアノ)、小島千絵子(踊・太鼓)、菅野夏子(ドラム)

問 yumisado1002@gmail.com

10/5(土)新潟県岩船郡
国民文化祭2019関連
「竹灯籠と月明かりコンサート」
- 国指定重要文化財 渡邉邸
- 18:00開演
- 3,000円
- 出演:小島千絵子、田村優子(篠笛、唄)、菅野夏子(ドラム)、大谷菊一郎(津軽三味線)

問 関川村観光協会 Tel. 0254-64-1478

藤本容子 響和館ワークショップ

10/6(日)東京都目黒区
- 太鼓の里 響和館
- ①11:00～12:40「Voice Circle」
  ②14:00～15:40「容子と唄おう ヤサエー節」
- 講師:藤本容子

問 太鼓の里 響和館
https://www.asano.jp/kyouwakan/

藤本吉利、小島千絵子、藤本容子、山口幹文 出演

11/1(金)新潟県魚沼市
鼓童「花行脚」
- 小出郷文化会館
- 19:00開演
- 出演:藤本吉利、小島千絵子、山口幹文、金城光枝、藤本容子

問 小出郷文化会館 Tel. 02579-2-8811

小島千絵子、中込健太 出演

11/13(水)東京都渋谷区
レナード衛藤×ダンス・アンサンブル
Leo "Dynamism"
- Shibuya O-East
- 19:00開演
- 出演:レナード衛藤、中込健太、山内利一(以上太鼓)、田所いおり、前田新奈、水谷彩乃、アリストバレエスタジオ(以上ダンス)、小島千絵子(舞)

問 M&Iカンパニー Tel. 03-6276-1144

宮崎正美「エクサドン体験、講座」

- 参加費:体験4,000円、講座5,000円
- 定員:23日 各回20名、24日 8名
- 申込締切:10/10(木)

問 佐渡太鼓体験交流館(たたこう館) Tel. 0259-86-2320

【エクサドン体験】

11/23(土・祝)埼玉県さいたま市
- 和太鼓スタジオ すわんど
- 10:00～12:00

11/24(日)東京都目黒区
- 太鼓の里響和館 Bスタジオ
- 10:30～12:30

【エクサドン講座】

11/23(土・祝)埼玉県さいたま市
- 和太鼓スタジオ すわんど
- 14:00～16:00

※対象:「エクサドン体験」経験者

鼓童の会 チケット先行予約のご案内

先 印のある公演は先行予約があります。会員の皆様は先行予約申込み用紙を同封しております。お申し込み方法はそちらをご確認ください。

読者の皆様のコーナー

鼓童と読者の皆様の交流コーナー。今月は「読者の皆様からメンバーに聞きたいこと」にお答えいたします！ 今月は和太鼓部の高校生からいただいた「いつも自分で工夫しようとしているが、なかなかうまくいかない」という悩めるご質問にお答えいたします。

今月のお題

太鼓を左右均等に打つための稽古方法を教えてください

草 洋介

まず前提として、質問にあった腕の左右差というのは鼓童で何年も演奏してきているメンバーにとっても、いまだ課題として取り組んでいるほど直りにくいものです。

自分の癖を把握するには、ビデオを回しながら普段通りの自分を撮るということから始めると良いです。自分の癖に気づけた所で、次はそれを修正していくのですが、そこで大事なのが「極端に稽古する」ということです。癖を直す場合には極端に「ゆっくり」「長く」を意識してみてください。

ある程度自分の癖が修正できてきたら、今度はそれを意識しながら長めに打ち込んでください。最終的には意識しなくても理想のフォームになれるまで根気強く続けることが大事です。まとめると、

①打ち姿をビデオに撮って、自分の癖を確認する。
②修正のための「ゆっくり」「長く」の稽古をする。
③修正したフォームを体に入れる打ち込みの稽古をする。

時間がかかると理解できた時点で、達成までの時間を最短にすることができます。頑張ってください!!

住吉 佑太

「左右の音が違う」こと自体は、悪いことではないと思っています。担ぎ桶などは、右手と左手の、握りやストロークが大きく違うので、むしろ左右均等の音を出すことは諦めています。大切なのは、自分が心で唄っている音がちゃんと太鼓から出ているかどうかだと思っています。全部同じ音で、ドンドンドンドン！って出したければ全部右手で打てばいいじゃない、という考え方です。

左右を均等に打つことが第一目標ではなく、自分の唄心を、どうやって太鼓に反映させるかということが大切だと感じています。そういう耳と心構えを持っていれば、自然と左右の音のバランスは取れてきます。

渡辺 健吾

まだ自分でも均等に打てているわけではありませんが、鏡を見ながら左右同じストロークを目指したり、左を頭にして打ってみたり、左右同じ音が出るように意識したりしています！

米山 水木

鏡の前で利き手じゃない方から打ち始め、バチの高さを左右均等にそろえ、かつ、太鼓のど真ん中を打つ。

鼓童提供楽曲、始めました！
いつでも・どこでも・だれとでも もっと自由に、鼓童発信の曲に挑戦しませんか？

多くの人々に太鼓に親しみ、取り組んでいただくため、鼓童オリジナル楽曲の提供をスタートしました。練習曲としての取り組んでいただけるほか、演奏会や発表会などでも著作権使用料が発生することなく演奏いただくことができます。

また、演奏の参考となる鼓童による映像をご覧いただくことができ、また楽譜をダウンロードすることができます。ぜひチャレンジしてみてくださいね！

第一弾：「春風（しゅんぷう）」作曲：鼓童（2019年）
https://www.youtube.com/watch?v=ojhbnndvkBI

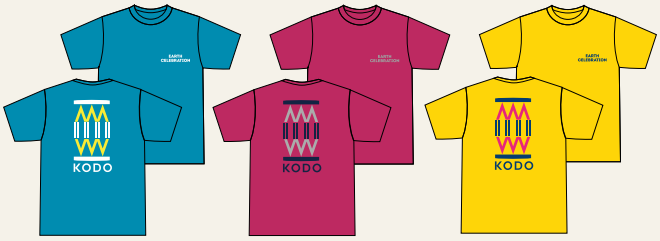
※提供楽曲を利用する方はお守りいただきたい簡単なルール（利用規約）がございます。詳細は鼓童サイトをご確認ください。
※皆様の演奏映像でネット上にアップされたものを、ご紹介という形で鼓童公式SNSにおいてシェアさせていただきたいと考えています。『#kodoshunpuu』『@kodoheartbeat』を付けてアップしてください！ 皆さんの演奏する「春風」を楽しみにしています。

鼓童からのお知らせ KODO INFORMATION

鼓童オンラインストアからのお知らせ

■ECグッズご紹介

今年発売となりました人気の鼓童Tシャツ（KANADE）のデザインをベースに、胸元には「EARTH CELEBRATION」のロゴを入れたコラボTシャツを販売予定です。速乾性のあるドライTシャツをビビッドカラー3色でご用意いたします。明るい色で気分も上げていきましょう！



●EC2019 Tシャツ「EC×鼓童」　サイズ：S～XL
カラー：ターコイズ/ホットピンク/デイジー　価格**2,800円**（税込）

EC開催中は、マリンプラザ2階がオフィシャルショップとなります。また、ハーバーマーケットライブ時はコンサート会場でもグッズ販売いたしております。ぜひ立ち寄りください。

■鼓童グッズのお問い合わせはこちらまで
Tel. 0259-86-3630（販売部）　http://store.kodo.or.jp

鼓童の会 会員限定プレゼント

鼓童の浅草公演を盛り上げてくださる地元の方々のご厚意により、仲見世商店街と雷門通り商店街に飾っていただいた「フラッグ」を鼓童の会の皆さまにプレゼントできることになりました！

仲見世フラッグ
（42cm×30cm）
「サイン入り1枚+書いていないもの1枚」をセットで5名様

雷門通りフラッグ
（119cm×52cm）
サイン入りを5名様

■申込方法／ご希望のフラッグ（「仲見世」または「雷門通り」とお書きください）、会員ID、お名前、ご住所、電話番号をお書き添えの上、Eメール、ファクス、お葉書のいずれかでお申込みください。　**締切：8月31日（土）必着**
9月中の発送をもって当選の発表にかえさせていただきます。

■お申込み
Email: friends@kodo.or.jp　Fax. 0259-86-3631
〒952-0611　新潟県佐渡市小木金田新田148-1
鼓童の会「粋公演フラッグ」プレゼント係

※どちらも、天候に関わらず屋外に長期間飾っていただいたものです。多少の汚れや日焼けなどがある場合がございます。あらかじめご了承ください。

鼓童の会の皆様へ　鼓童ワン・アース・ツアー 2019「道」京都公演　先行予約のご案内

公演詳細につきましては、P9の公演情報をご確認ください。

■先行予約受付日時

9月11日（水）10：00～17：00
（オンラインのみ9月12日（木）9：59まで）
※9月12日（木）10：00以降は一般発売でのお申込となります。これ以降のオンラインで のご購入はオンライン会員登録が必要になります。

■受付方法

①電話受付
9月11日（水）10:00～17:00　Tel 075-791-8240
はじめに「鼓童の会」会員である旨お伝えください。

②京都芸術劇場チケットセンター窓口
9月11日（水）10：00～17：00
はじめに「鼓童の会」会員である旨お伝えください。

③オンラインチケットストア
9月11日（水）10:00～9月12日（木）9：59
京都芸術劇場HP（http://www.k-pac.org/）よりチケットへ
先行予約限定IDを使用して購入
会員ID：kodo　　パスワード：kyoto1214

※このIDは先行予約日時のみ有効です。
※お支払い方法などは受付時にご確認ください。
※学生&ユースは公演当日に身分証明書をご提示ください。

シネマ歌舞伎 特別編『幽玄』、9月より全国の映画館で公開開始！

2017年9月博多座での坂東玉三郎×鼓童特別公演「幽玄」がシネマ歌舞伎 特別篇として、全国の映画館で公開されることになりました。本作でしか観られない特別映像も収録されています。ぜひお近くの映画館で「幽玄」の世界をお楽しみください。

■公開期間／
2019年9月27日（金）～10月17日（木）
■鑑賞料金／一般2,100円、学生・小人 1,500円（税込）
（前売特別鑑賞券【ムビチケカード】1,800円）
■チケット販売／各上映映画館、歌舞伎座、新橋演舞場、南座、大阪松竹座
■詳細／シネマ歌舞伎ホームページ
https://www.shochiku.co.jp/cinemakabuki/lineup/41/

鼓童事務所 夏期休業のお知らせ

鼓童事務所はアース・セレブレーション開催並びに夏期休業のため、8月15日（木）～8月22日（木）までお休みさせていただきます。この期間中、ご用件は留守番電話にご伝言いただくか、ファクスやEメールでご連絡ください。8月23日（金）以降の対応となりますこと、ご迷惑をおかけいたしますが、何卒ご了承ください。

今月の付録　●「エクサドン体験＆講座」チラシ　●文京「道」・「千の舞」合同チラシ（全地域に同封するもののみ記載しています）

太鼓が君を変える、君が世界を変える

今年は実地面接を2回実施。チャレンジの機会が増えます！

2020年度「太鼓芸能集団鼓童」メンバー養成コース研修生の応募受付が始まりました。
未来の夢の舞台にチャレンジしてみませんか！
今まで1回限りだった実地面接を、今年は2回実施することになりました。「鼓童サイト＞鼓童文化財団研修所＞研修生応募要項」をご確認の上、面接の希望日程など鼓童サイト内の応募フォームからお申し込みください。

「太鼓芸能集団 鼓童」メンバー養成コース研修生（39期）

●研修期間　2020年4月～2022年2月（1年10ヶ月）
●面接日（各1泊2日で実施）
1回目：2019年11月16日（土）～17日（日）**受付締切9月10日（火）**
2回目：2020年1月12日（日）～13日（月・祝）**受付締切10月10日（木）**
●応募資格　鼓童の舞台メンバーを目指す、原則として18歳以上25歳以下（2020年4月1日時点）の健康な方。書類選考を経て、希望日程に研修所で面接による選考を行います。

お問い合わせ：鼓童文化財団（Tel. 0259-81-4100）石原、本間　Email: kenshujo@kodo.or.jp（ご連絡はできるだけEメールでお願いいたします。）

鼓童「千の舞」

～小島千絵子芸歴40周年記念公演

佐渡に渡り、初舞台から40年。女性演者として独自の分野を切り開いてきた「鼓童の舞姫」と鼓童の精鋭による新たな世界

一番元気で自由に羽ばたいている「鼓童の舞姫」小島千絵子。飽くなき探究心と国内外における精力的なソロ活動により、艶やかな世界を織り成してきた千絵子が、この冬に鼓童の精鋭たちと新たな世界を作り上げます。音楽構成は池永レオ遼太郎が担当。1幕は「天の岩戸開き」、2幕は「道成寺」を題材にした今までにない演出でお送りする集大成の舞台。今年の締め括りの公演をどうぞお見逃しなく！

■日時：12月23日（月）19:00開演
■会場：文京シビックホール 大ホール（東京都文京区）
■出演：小島千絵子、鼓童　ゲスト：木村俊介　音楽構成：池永レオ遼太郎
■料金：5,000円　「道」文京公演・「千の舞」特別セット券あり
S席セット券　10,000円（「道」文京公演S席1枚と「千の舞」指定席1枚のセット）
A席セット券　8,000円（「道」文京公演A席1枚と「千の舞」指定席1枚のセット）
■お問い合わせ：チケットスペース　Tel. 03-3234-9999

8/31（土）発売開始

アース・セレブレーション2019 まもなく開幕！

皆さん、ECのご準備はお済みですか！?
期間中、どこで飛び出すかわからないゲリラライブなどもあるかも？
最新情報はサイトやSNSを随時ご確認ください。
「#EarthCelebration」「#アースセレブレーション」でみんなで盛り上がりましょう！

アース・セレブレーション　検索

（日）@sadoearth
（英）@earthsado

@earthcelebration_sadoisland

（日）@EarthCelebrationJP
（英）@EarthCelebration

最新情報は、ウェブサイト　facebook　Twiiter　メルマガ　をご覧ください。
@KodoHeartbeatJp　@KodoHeartbeat　@kodoheartbeat
鼓童　検索　http://www.kodo.or.jp

その他、鼓童へのお問い合わせはこちらへ
Tel. 0259-86-3630（代）（月～金 9:30～17:00）
Fax. 0259-86-3631
次号は11月15日の発行を予定しています。

KODO vol. 375
鼓童 2019年8月10日発行（年4回 2月/5月/8月/11月）　◎発行／鼓童 〒952-0611新潟県佐渡市小木金田新田148-1
Tel. 0259-86-3630　Fax. 0259-86-3631　Email: heartbeat@kodo.or.jp　http://www.kodo.or.jp
◎発行責任者／菅野敦司　◎企画・構成／（公財）鼓童文化財団　◎デザイン・編集・印刷／（株）第一印刷所
◎郵便振替／00680-2-13115 鼓童の会　年間購読料3,000円（送料/購読料は会費に含まれます）